

渡島管内

北海道七飯養護学校

寄宿舎：有

スクールバス：有

■学校の基本情報

- ☐ 住所 〒041-1112 亀田郡七飯町鳴川5丁目21番地1号
☐ 問合せ先 TEL 0138-65-7004
 FAX 0138-65-7004
 E-mail nanaeyougo-z0@hokkaido-c.ed.jp
☐ 学校Webページ <http://www.nanaeyougo.hokkaido-c.ed.jp>



■本校の概要

□ 学校教育目標

「自己のもつ能力や可能性を高めるとともに一人一人の『生きる力』を培い、生きる喜びを育成する」

□ 概要

本校は昭和54年に開校した知的障がいのある児童生徒を対象とした特別支援学校です。全校児童生徒202名のうち、高等部には84名が在籍しており、近年は在籍者が増加しています。

知的障がいのある児童生徒の学習上の特性等を踏まえ、個別の指導計画に基づいた学習を通して、卒業後の自立と社会参加に必要な力を育成しています。自己のもつ能力や可能性を高めるとともに一人一人の「生きる力」を培い、生きる喜びを実感させます。

また、寄宿舎では、一人一人の生活が豊かになるよう指導の充実を図っています。



■特色ある教育活動

【高等部の教育目標】

生徒一人一人が、自己実現を図り、自己理解を深めながら豊かな生活を送るとともに、積極的に社会に参加していくために必要な生きる力を育成する。

- ・将来社会に出て生活していくための力を育てることを考え、体験的な学習を大切にしています。
- ・現場実習などの学習を通して、生徒の実態に応じた進路支援を行っています。

【作業学習】

1年生では経験の拡大を目指し、木工・陶芸・手工芸・リサイクル・園芸軽作業の5種全ての作業に取り組みます。2・3年生は、前期・後期に分け自分で選択した二つの作業種に取り組みます。木工作業では、七飯町役場と連携してスノーボールの色塗り作業を行っています。役場で用意した角材に、赤と白の塗料を塗り、学校周辺の道路に設置して除雪作業の目印として役立てていただきました。園芸軽作業では、プランターに花の寄せ植えを行い、近隣の七飯駅に飾る活動を行っています。

【生活単元学習の取組】

買い物学習や調理学習、学級園での栽培、カルチャークラブなどで、生活経験の拡充や実践的な知識や技能の習得を目指して学習しています。学期ごとのお楽しみ会や卒業生を送る会などでは、生徒が企画を考えたり、得意なことを分担したりするなど、一人一人が力を発揮し、集団全体での活動に協働して取り組む中で、身に付けた内容を現在や将来に生かそうとする実践的な態度を養います。

【進路学習】

卒業後の生活の中心となる事業所等について、主体的な選択を行うことや選択した活動場所等で生徒が意欲と能力を発揮し、社会生活・職業生活等の充実を図ることを目指して、生活介護事業所や就労継続支援B型事業所等の福祉施設で現場実習を行います。現場実習では、事業所等の雰囲気に触れ、職員や利用者等との関わりや実際の活動等の体験等を通して、社会生活・職業生活等に必要な知識や技能、態度等を学びます。

〈第1学年：必要に応じて実施、第2学年：3日～10日間程実施、第3学年：5日～20日間程実施〉



音楽



作業学習：木工



作業学習：園芸・軽作業



保健体育



生活単元学習：卒業生を送る会



美術

■第1学年生徒の週時程表

【普通学級】

	月	火	水	木	金
1	日常生活の指導／保健体育				
2	作業 学習	課題 学習	作業 学習	生活 単元 学習	課題 学習 ／ 美術
3					
4	日常生活の指導（給食）				
5	日常生活の指導（片付け、清掃）				
6	音楽	保健 体育	帰りの 活動	保健 体育	帰りの 活動
7					
8	帰りの 活動	帰りの 活動		帰りの 活動	

※「総合的な探究の時間」は特定の時期に実施

【総合的な探究の時間】

将来の社会生活を想定した地域社会での体験を通して、生活経験の拡大を図るとともに、各教科等の学習で培われた資質・能力を関連付けた指導内容を設定し、課題を解決する力を養います。

※登校時間 9：00（月～金）

※下校時間 15：00（月・火・木）／13：20（水・金）

■主な学習内容とその押さえ

【各教科等を合わせた学習】

- 日常生活の指導
日常生活に必要な内容について、学校生活の流れに沿って学習します。
- 生活単元学習
生活上の課題解決が図られるよう、生活に必要な事柄を実際の・総合的に学習します。
- 作業学習
働く力や生活する力を高めることを目指し、職業生活及び家庭生活に必要な基礎的・基本的な知識や技能を身に付けるとともに、勤労を重んじる態度を養い、進んで社会生活に参加する態度を培います。（木工、陶芸、手工芸、リサイクル、園芸・軽作業）
- 課題学習
社会参加する上で必要な自己選択や、課題解決能力が高まるよう、必要な基礎・基本的事項について他の学習との関連を図りながら学習します。

【教科別の学習】

- 保健体育
適切な運動の経験や健康安全についての理解を通して、健康の保持増進と体力の向上を図り、豊かな生活を営む態度を培います。毎日の継続的な運動を通して、健康に生活するために必要な体力を身に付けます。
- 音楽
表現及び鑑賞の活動を通して、音楽についての興味や関心を深め、楽しさや美しさを味わい、生活を楽しむ態度を培います。
- 美術
造形活動によって、表現及び鑑賞の能力を高め、豊かな情操を養います。

【自立活動】

個々の生徒が自立を目指し、障がいによる学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、心身の調和的発達の基盤を培うことをねらいとしています。

■卒業後の主な進路先について（令和6年度卒業生）

- 一般就労～0名
- 道立高等技術専門学院～1名
- 福祉的就労～24名（就労継続支援B型16名/生活介護8名）
- 入所～3名

学校Webページ

